

作成日：2013.9.1 更新日：2015.4.1



キーワード

浦河「べてるの家」 当事者 認知行動療法 SST(社会生活技能訓練) セルフヘルプ 自助グループ 統合失調症
ピアサポート エンパワメント ACT(包括型地域生活支援プログラム) ナラティブ(語り)

📌 関連する授業：障害者福祉論 精神保健論 精神看護学

》》》 入門的な情報源 《《《

そもそも「当事者研究」とはどういうことでしょうか。

北海道・浦河町の「べてるの家」において始まった、精神障害を持つ当事者自身が、自己の問題を「研究」というものです。精神保健の分野では広く認知されるようになり、その手法は他分野にも広がりつつあります。

辞書などにはまだ項目として採択されているものは少ないのですが、次の事典の索引には載っており、関連項目の文中に登場します。

資料情報	請求記号	配架場所
『現代精神医学事典』弘文堂 2011	R493.7/G	分館

「当事者研究」や、その背景にある精神医療関連の入門的資料としては次のものがあげられます。

【図書館で所蔵している図書の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『レッツ！当事者研究 1』『レッツ！当事者研究 2』べてるしあわせ研究所 / 編 地域精神保健福祉機構 2009, 2011 →当事者研究の理念、用語の基礎知識、進め方、事例などが載っています。	369.28/B/ 1-2	分館
『精神科病院を出て、町へ ACT がつくる地域精神医療』伊藤順一郎 岩波書店 2012 →日本の精神医療の歴史や現状がわかります。	369.28/I	本館 ブックレット
『14 歳からの精神医学』宮田雄吾 日本評論社 2011 『マンガでわかる！統合失調症』中村ユキ 日本評論社 2011 →心の病について、わかりやすく解説しています。	493.7/M 493.763/N	本館 本館

「聞蔵ビジュアルⅡ」の「知恵蔵」も利用できます。(インターネット・学内のみ)

》》》 図書を探す 《《《

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

146.8	臨床心理学・心理療法	369.27	障害者福祉
369.28	精神障害者福祉	493.7	精神疾患
493.763	統合失調症		

■OPAC で探す

→「書名」に“当事者研究”と入れてみる。「内容細目」にチェックが入っていると、書名に“当事者研究”の語句がなくても件名などから見つかることがあります。

→配架場所が研究室の場合は、その先生の研究室に伺ってお願いしましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『当事者研究の研究』石原孝二 医学書院 2013 →当事者研究とは何か、その意義と理論を検証しています。	369.27/1	分館
『発達障害当事者研究 ゆっくりしていねいにつながりたい』綾屋紗月、熊谷晋一郎 医学書院 2008	493.76/A	本館 分館
『安心して絶望できる人生』向谷地生良、浦河べてるの家 日本放送出版協会 2006	B369.28/M	分館
『吃音の当事者研究 どもる人たちが「べてるの家」と出会った』向谷地生良、伊藤伸二 金子書房 2013	369.9/M	分館
『セルフヘルプ運動と新しいソーシャルワーク実践』岩田泰夫 中央法規 2010	369.9/1	分館

本学にはない図書も探してみましょう。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の蔵書から検索でき、所蔵館が表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

>>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。

■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『精神看護』医学書院/隔月刊 →4 巻 6 号(2001)以降 「当事者研究」「べてるの家」関連の連載が続いています。	創刊-現在	本館	2013-
『こころの科学』日本評論社/隔月刊	1994-現在	本館	1995-
『統合失調症のひろば』日本評論社	2013-	本館	2013-
『日本精神保健看護学会誌』日本精神保健看護学会/年刊	2006-現在	本館	全号*CiNii 本文あり(学内)
『ソーシャルワーク研究』相川書房/季刊	2002-現在	分館	全号

→各号の目次をコピーしてまとめてあります。バックナンバーを探すのに便利です。

→“Web 目次”欄の表記は、出版社サイト等から目次や特集タイトルが見られる範囲です。

《上記の雑誌以外で特集記事等に「当事者研究」取り上げられたものの例》

雑誌名	特集記事	巻、号、発行年	配架場所
『現代思想』	痛むカラダ…当事者研究最前線	39(11), 2011	本館
『Bricolage(ブリコラージュ)』	浦河べてるの家に学ぶ	14(4), 2002	分館司書室
『看護研究』	認知症の当事者研究のために 老年看護の視座を拓く	46(3), 2013	本館
『障害学研究』	「当事者学」に未来はあるか	10, 2014	分館

■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。

→「当事者研究」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。(一例)

『注文の多い料理店』にリアリティ 『発達障害当事者研究』から見た物語
小野田貴夫

常葉国文 (32), 13-28, 2010

CiNii PDF-オープンアクセス

このように、「CiNii-PDF」「機関リポジトリ」「CiNii-Link1」というマークがついていれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)
「CiNii-PDF 定額アクセス可能」の場合は、学内であれば、閲覧が可能です。

●医中誌(医学中央雑誌)医学・薬学・看護学系の国内約5500誌を対象としたデータベースです。

*学内同時アクセス数 4

→例えば「当事者研究」と入れて検索すると次のような論文が表示されます。

当事者研究は何を目指しているのか(解説)
熊谷晋一郎
日本医事新報(0385-9215) 4608号 Page22-25(2012.08)



このマークがついていれば、当館に雑誌の所蔵があります。



これらのマークがついていれば、本文にリンクしています。

>>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門紙は次のとおりです。

●原紙

資料情報	種類	所蔵範囲	配架場所
朝日新聞	一般紙	過去3カ月程度	本館
毎日新聞	一般紙	過去3カ月程度	本館
北海道新聞	一般紙(ブロック紙)	過去1年程度	本館
読売新聞	一般紙	過去1年程度	分館
産経新聞	一般紙	過去3カ月程度	分館
福祉新聞	専門紙	2005.4-現在	分館

*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。

(1948.1-2004.12は分館書庫、2005.1-2011.3は本館)

●クリッピング版

特定のテーマに関連した新聞記事を集めた雑誌があります。「当事者研究」については次のものが役立ちます。

資料情報	所蔵範囲	配架場所
『切抜き速報福祉ニュース 障害福祉編』ニホンミック	2006-現在	分館
『クリップライブラリー月刊社会福祉』NCL	1992.9-1998.12 2010.3-2015.1	分館

*分館には「統合失調症」「べてるの家」関連の新聞記事ファイルがあります。

●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルⅡ」(学内のみ) ~キーワード・日付などから検索できます。

→「当事者研究」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。(一例)

(ニッポン人脈記) ありのまま生きて: 10 人生の苦勞、取り戻そう
2007年7月27日 夕刊 1 総合 1 ページ

>>> 視聴覚資料を探す <<<

当事者研究に関連したDVDがあります。いずれも館外貸し出しが可能です。

資料情報	請求記号
『Re:ベリーオーディナリーピープル2010 その1 祈り』浦河べてるの家 2011	D3-124

『Re:ベリーオーディナリーピープル 2010 その2 地域連携』 浦河べてるの家 2011	D3-125
『Re:ベリーオーディナリーピープル 2012 佐々木さんと岡本さん』 浦河べてるの家 2012	D3-126

>>> 周辺分野を更に詳しく <<<

更に深くテーマを掘り下げるには、精神医療関連の専門図書、白書や統計・法令などの情報源が役立ちます。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『精神保健福祉白書』中央法規 毎年発行 →精神保健福祉分野の基礎知識・現況・施策の動向・各種統計などが豊富に載っています。 《白書・統計》	R369.28/S	分館
『精神保健福祉関係法令通知集 平成23年度版』ぎょうせい 2011 →精神保健福祉分野の法令・通知を網羅しています。法改正についてもわかりやすい記述です。 《法令》	R498.12/S	分館
『統合失調症患者の行動特性 その支援とICF』 昼田源四郎 金剛出版 2007 →統合失調症という病気について詳しく解説しています。 《専門・解説》	493.76/H	分館
『日本精神科医療史』岡田靖雄 医学書院 2002 『日本の近代精神医療史』 昼田源四郎/編 ライフ・サイエンス 2001 《医療の歴史》	493.7/O 493.7/H	本館

*このほか、SST・認知療法等の精神医療関連の図書が、分館の「精神保健福祉士関連図書」のコーナーにあります。

>>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

- べてるねっと <http://bethel-net.jp/>
→浦河べてるの家のサイトです。「べてるまつり」をはじめ、多岐にわたる活動、動画などが紹介されています。「当事者研究の部屋」には様々な事例が載っています。
- こころの健康政策構想実現会議 <http://www.cocoroseisaku.org/>
→当事者・家族・医療関係者などによる、当事者の意見を踏まえた政策決定など精神保健医療改革の実現を目的とする団体です。
- 当事者研究ネットワーク <http://toukennet.jp/>
→当事者研究のアプローチの窓口となるサイトです。日本各地の当事者研究関連の組織やイベント情報などが載っています。
- COMHBO(地域精神保健福祉機構) <http://www.comhbo.net/index.html>
→精神障害を持つ本人や家族、専門職を対象に情報提供や、支援をするNPO 法人です。『こころの元気+』という雑誌を刊行しています。
- 日本統合失調症学会 <http://jssr.kenkyuukai.jp/special/?id=4746>
→統合失調症に関する診療・研究・教育に携わる医療関係者による学会です。統合失調症の研究を推進し、理解の普及と精神医療分野の充実を目的としています。
- 日本認知療法学会 <http://jaact.umin.jp/>
→認知療法・認知行動療法について学び、実践する学会です。学会誌『認知療法研究』を発行しています。
- SST 普及協会 <http://www.jasst.net/>
→SST(Social Skills Training)の普及と精神科リハビリテーションの発展を目的とする団体です。

図書館にない資料を入手するには

■直接利用

所蔵している図書館を調べ（CiNii Books など）直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。（道内 39 大学 47 館）

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。

申込用紙に記入の上、申し込んでください。

*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご注意ください。

国内で所蔵館がない場合でも、英国図書館にあれば、取り寄せることができます。

■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

*絶版などの理由で購入できない場合もあります。